

2009年6月22日
郵便局株式会社 東京支社

社員の新型インフルエンザ感染について

このたび、郵便局株式会社 東京支社（港区麻布台1-6-19 支社長 鈴木清晃）において、郵便局社員が新型インフルエンザに感染したことが判明いたしました。

弊社では可能な限りの感染防止対策を講じながら、お客さまにご不便をおかけするところがないよう、通常どおりの営業を行ってまいりますことをお知らせいたします。

なお、以下の状況等を踏まえ、お客さまには、近隣店舗（郵便局等）へご案内させていただく場合もありますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

1 該当者

赤坂通郵便局（港区赤坂2-6-24）の社員1名

2 経緯

6月18日（木） アメリカ合衆国（ハワイ州）から帰国

6月19日（金） 体温に大きな変化はないが咳が出るためマスクを着用して執務
(窓口業務を行ったのは、11:00～13:00)

6月20日（土） 保健所に相談（遺伝子検査実施）

6月21日（日） 感染が判明（自宅待機）

3 感染拡大防止策

- (1) 同郵便局では、窓口・ATMコーナーを含む全ての店内スペースの消毒を行っています。
- (2) 同郵便局の社員は原則として自宅待機とし、近隣郵便局の社員を派遣することにより業務をご提供させていただきます。
- (3) 社員については、健康チェックを実施しております。
- (4) 詳細については、下記の連絡先へお問い合わせください。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便局株式会社東京支社企画部（広報担当）

電話：（直通）03-5574-9505

【お客さまのお問い合わせ先】

郵便局株式会社東京支社企画部（CSR・危機管理担当）

電話：（直通）03-5574-9518